

# TCカレッジ 令和4年度セミナー（技術・研究支援概論1） 第3回講演会（株式会社リガク）

## 産学連携から得られた新しい側面及び 新スポンジ法の開発

### ◆◆◆ 講演概要 ◆◆◆

「産学連携」は大学などの教育・研究機関と企業が協力し、新技術の開発や新事業の創出を目的としています。その連携方法には、共同研究や技術指導・技術移転など様々な形態があります。一つの協力事項が、それぞれの立場にとってメリット・デメリット両方の側面を持つ場合も有るため、「お互いが連携の成果を得られる研究・開発の場を構築する」事が最も重要となります。

これまで、講演者である株式会社リガク 松本様が携わった産学連携には、「ヒトMAP kinaseの作用機構解明を目指した研究」と「新結晶スポンジ法の開発」があります。本セミナーでは、この2つの産学連携について、その至った経緯、目的とした事及び成果についてご紹介していただきます。

このセミナー内容から、今後の産学連携を行う際の参考にいただければ幸いです。

## 2022年11月28日（月） 10:30 ~ 12:00

オンライン開催

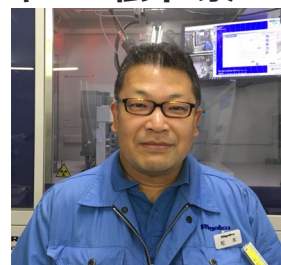
参加費無料

司会・進行：東京工業大学オープンファシリティセンター ファシリティ部門 清悦久

開会挨拶・TCカレッジの紹介（5分） 東京工業大学 TCカレッジ長 江端 新吾

講演 株式会社リガク X線機器事業部 応用技術センター  
ROD（単結晶解析）グループ グループマネージャー 松本 崇

- ・大阪公立大学（大阪府立大学）との取り組み：  
MAP kinaseの新作用機構の解明
- ・大阪大学との取り組み：  
新結晶スポンジ法：Molecular Grabber法の開発



質疑応答（10分）

閉会挨拶（5分） 株式会社リガク 営業本部 東京支店・支店長 増山 勝美

### 参加方法

どなたでもご参加いただけます。  
右のQRコードからご登録の上、  
ご参加ください。



### お問合せ先

東京工業大学オープンファシリティセンター  
TCカレッジ事務局  
tccoll-office@ofc.titech.ac.jp